

やさしい街

広報誌

No. 181

ふれあい
ネットワーク



さっぽろ市社協

福祉用具展示ホールがリニューアル

札幌市社会福祉総合センター4階の福祉用具展示ホールが1月4日からリニューアルオープンしました。札幌市立大学看護学部及びデザイン学部の協力も得ながら、展示品の配置方法なども工夫しています。リニューアルした福祉用具展示ホールにぜひお立ち寄りください。



CONTENTS

- 2 年頭挨拶
- 3 広がれ福祉の輪～地域福祉活動情報～
- 4・5 自立支援活動情報
- 6 社会福祉総合センターから
- 7・8 社協を知る⑤・情報トピックス



本誌は赤い羽根共同募金の助成金で発行されています

地域と社協の未来のために

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 会長 森本正夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は5年に1度の国勢調査が行われた年でした。今回の調査では、とりわけ少子高齢化や就業・雇用などの実態を地域ごとに明らかにした統計データを提供することを目的としたそうですが、これは現在、福祉や雇用の分野がいかに喫緊の課題として注目されているかを表しているものともいえます。また、少子高齢化の問題でいえば、内閣府による平成22年度版高齢社会白書において、高齢者の3世代同居が減少し、世帯構成による社会的孤立のリスクが高まっていることや、高齢者の社会的孤立は孤立死や犯罪の増加、消費者トラブルの増加など多くの問題と深く関係していることなど、高齢者の生活に潜む不安が報告されたところです。



そのような中、札幌市では平成24年度からの新たな「札幌市地域福祉社会計画」策定にむけて具体的な協議が始まりました。私ども札幌市社協は地域福祉活動の推進役として、この計画の策定に積極的に関与し明確な役割を担うと同時に、本会が一昨年に策定した「さっぽろ市民福祉活動計画（平成21年～24年度）」の遂行に努め、さらには市の計画と両輪をなす新たな「地域福祉活動計画」の策定を進めていかななくてはなりません。個を見て地域を見ることが出来る私たち社協だからこそ実現できる、地域福祉推進のための大きな計画を描き、地域の皆様方とともに計画を遂行していくことで、市民から頼られる社協、見える社協を目指してまいります。

社会福祉協議会の仕事は、地域住民の皆様方の理解と協力なくしては歩を進めることができません。現計画の遂行そして新計画の策定のためにも、本年は重要な意味を持つ年と自覚し、精一杯の努力を惜しまぬ所存でありますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方にとって、本年が幸多き年となりますよう、心からご祈念いたしまして、平成23年新年のご挨拶とさせていただきます。

札幌市社協に「経営に関する委員会」を設置

地域福祉を取り巻く環境が大きく変化する中で、これからの地域福祉を展望しながら、札幌市社協は限られた財源や人材で安定した運営を確立していくことが求められています。

こうした背景のもと、本会では今年度から「経営に関する委員会」を設置いたしました。

委員会は組織運営や経営について経験の豊富な本会の役員など12名で構成するとともに、金融機関の方にもオブザーバーとして参加をいただいています。9月に第1回目の委員会を開催し、現在までに3回の協議を重ねてまいりました。これまでの委員会では寄附金などで構成されている基金の効果的な運用のほか、全体的な収支の見直しなどを話し合っているところです。

今後は、地域福祉への期待は高まりながらも、経営面ではこれまで以上に厳しい局面が待ち受けています。

札幌市社協では「経営に関する委員会」による様々な提案を積極的に取り入れ、安定した経営のもと、市民に応える社協を目指してまいります。



平成22年度

ふれあい・いきいきサロンセミナーのご案内

ふれあい・いきいきサロンは、高齢の方、障がいを持つ方、子育て中の親子が集い、交流を深める場として全国的に大きな広がりを見せています。

サロンが広がる背景には、孤立の防止、生きがい・健康・仲間づくりに高い効果を上げていることがありますが、昨今、高齢者の孤立や児童の虐待など地域社会と隔絶された生活の中で、孤立死の問題が注目されるとともに、行方不明高齢者の問題が表面化し、「縁」のない地域社会が様々な場面に大きな影を落としています。

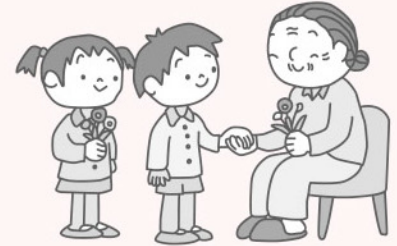
こうしたことから、本セミナーでは、これらの問題の背景について、孤立問題の調査研究から見える現状を理解し、「縁」のある社会を目指すサロン活動の意義を考える機会といたします。

日 時／平成23年1月28日(金) 13:30~16:00 (受付開始13:00~)
会 場／ホテルライフオート札幌 2階 ライフオートホール
(札幌市中央区南10条西1丁目/地下鉄南北線中島公園駅下車1番出口徒歩3分)
※ 駐車場をご利用される場合は、参加者の自己負担となります。

参加費／無料 参加定員／300名

内 容

○基調講演 (13:45~15:00)



テーマ 「社会的孤立の現状と地域福祉活動について(仮題)」

講師 明治学院大学 社会学部社会福祉学科 教授 河合 克義 氏

【講師紹介】

明治学院大学社会学部長、学校法人明治学院理事、副学長を歴任。

東京都港区・葛飾区、横浜市鶴見区などでひとり暮らしの高齢者の生活実態について調査報告を発表。

著書「大都市のひとり暮らし高齢者と社会的孤立」他多数。

高齢者の孤立問題に関するテレビ出演なども多数。

○活動発表 (15:10~16:00)

①「かもかもサロン」「かもかも夢サロン」

新琴似西地区福祉のまち推進センター(北区)運営委員長 帰山 紘治 氏

※高齢者サロン、子育てサロンそれぞれを実施。地域一体となって交流の場づくりに取り組む活動を報告

②「あおばいきいきサロン」

あおば福祉推進協議会(厚別区)会長 松山 瑞穂 氏

※特別養護老人ホームの地域交流スペースを活用し、高齢者サロンを実施。地域の福祉施設との連携によるサロン活動を報告

【申込・詳細】 地域福祉課(8ページ参照)

じっくりボランティアを
学びます!

第2期「札幌ときめき大学」入学希望者募集!

札幌市社会福祉協議会は、来年度も「札幌ときめき大学」を開講いたします。

貴方の夢を実現するため、人と出会い、ときめきを仲間と語り合い、ボランティア活動でときめきを見つけませんか?
貴方の勇気ある一歩をお待ちしております。

〔開講期間〕 日中コース~6ヵ月(平成23年4月中旬~23年10月中旬)
夜間コース~6ヵ月(平成23年7月中旬~24年1月中旬)

〔開講場所〕 札幌市ボランティア研修センター研修室 他

〔対象者〕 札幌市在住でボランティア活動に関心がある方
継続して講座に参加し、8割以上の参加が見込める方
ボランティアに関する実技にも参加できる方
卒業後、ボランティア研修センターの運営など、
ボランティア活動に継続して参加できる方

〔定員〕 各30名(定員を超えた場合、選考あり)

〔講座数〕 各50講座(予定)

〔受講料〕 1万円(初日にまとめてお支払いいただきます。途中でやめられても返金はいたしませんのでご注意ください。
有料となる資料等は個人負担あり)

〔申込方法〕 2月25日(金)までに郵送又はファックス等により入学希望申込書を送付ください。(当日の消印有効。)

〔選考〕 入学希望申込書に基づき選考し、3月10日までに入学の可否をお知らせいたします。

〔その他〕 希望により託児も実施しますので、ご相談ください。
全講座の8割以上出席された方には、修了証書をお渡しします。

〔詳細〕 札幌市ボランティア研修センター(中央区北1条西9丁目 リンケージプラザ2階)
8ページ参照



高齢者・障がい者生活あんしん支援センターからのご案内

札幌市社会福祉協議会では、高齢者や障がいのある方が地域で安心して暮らすことを支援するために「高齢者・障がい者生活あんしん支援センター」を設置しています。

センターでは、各種の相談事業のほか、認知症や障がいにより判断能力が低下した方の権利擁護を進めるため、日常生活自立支援事業や法人後見事業を実施しています。

専門の職員が市民の皆さんの相談に応じています。どうぞご利用ください。

相談について

福祉サービス苦情相談

札幌市や民間事業者が提供する福祉サービスに関する苦情について相談に応じます。

電話 632-0550

障がい者あんしん相談

障がいのある方の権利を守り、安心して社会生活を送ることができるように様々な相談に応じます。

電話 633-1313
FAX 633-3887

高齢者虐待相談

高齢者の尊厳を脅かす虐待に関する相談に応じます。各区役所のほか、市内の地域包括支援センターでも相談を受けています。

電話 614-2002

権利擁護のための事業

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して暮らすために、適切に福祉サービスを利用できるようお手伝いいたします。

【お手伝いの内容】

基本サービス

日常的な生活支援サービス ○福祉サービスの情報提供や利用のお手伝い
○本人あてに送付される書類などの内容の確認 など

選択サービス

①金銭管理サービス

○公共料金などの支払い
○預金を金融機関で払い戻すなど、日常生活費の管理のお手伝い

②財産保全サービス

○年金証書、定期預金通帳など、普段使わない書類等の銀行貸金庫での預かり

【利用料金】

- ①サービス1回（1時間あたり）の利用につき1,200円と訪問にかかる交通費
- ②財産保全サービスは年間につき3,000円

【問い合わせ】

代表電話 633-2941 受付窓口は、お住まいの場所により異なります。

成年後見事業

身寄りのない方などが判断能力を欠く状態になり、市長により成年後見の申し立てを行う場合に、社会福祉協議会が法人として成年後見人となり、身上監護、財産管理を行います。

また、成年後見制度の利用に関する相談に応じます
電話 632-7355

好評です

日常生活自立支援事業と成年後見制度に関するパンフレットを作成しています。本会ホームページからもダウンロードできます。ご要望の際はお気軽にお電話ください。

【詳細】

札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター2階
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター（8P参照）



日常生活自立支援事業と成年後見制度



平成22年度人権セミナー「自分らしく生きるために」開催案内

知的障がい者の人権に関する課題を確認するとともに、人権意識の向上を目的に開催いたします。自分たちの問題は自分たちで解決していくことを目指し、企画、立案、運営を行います

主催 第19回人権セミナー実行委員会 共催 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

- と き 平成23年2月13日(日) 10:00~16:00
- と ころ 札幌市社会福祉総合センター 大研修室ほか 札幌市中央区大通西19丁目1-1
- 参加対象 知的障がい者の人権に関心のある市民、福祉関係者など
- 日 程 表 (予定)

9:00	9:30	10:00	12:00	13:30	14:00	15:45	16:00
受 付	開 会	分科会	休憩	分科会報告	全 体 会 「自分らしく生きるために」	閉 会	

- 分科会について
 - 【第1分科会】 ピア・カウンセリング~本人による本人のための相談~
 - 【第2分科会】 仕事について
 - 【第3分科会】 休みは、何しているの?
 - 【第4分科会】 私たちの福祉サービスについて
 - 【第5分科会】 わかりやすい権利条約について
- 参加費用について **参加費 1,000円** (お弁当希望者は500円で用意いたします)
- 参加申し込みについて 下記まで電話またはFAXでお申込ください
《申込締切日》平成23年1月26日(水) 詳細/地域ケア係(8P参照)



社会福祉施設や小規模作業所を利用している方々が心をこめて作製した製品の販売をいたします。手芸品・木工品など数多く用意しておりますので、ぜひご来場下さい。



日 時/平成23年2月15日(火) ~ 17日(木)
10:00~19:00 (※15日(火)のみ12:00~19:00)

場 所/ジャスコ札幌元町店 1階
東区北31条東15丁目1-1
地下鉄東豊線「新道東駅」下車徒歩3分

販売品 (予定)
手芸品 小銭入れ、ティッシュケース、ハンカチ、マフラーエプロン、ぬいぐるみ、ストラップ、レターセット など
木工品 積み木セット、パズル、メモホルダー、まな板 など
食 品 マドレーヌ、クッキー、サブレ、コーヒー豆 など

詳細 地域ケア係(8P参照)

板垣美津子税理士事務所

税理士 **板垣 美津子**

〒003-0021 札幌市白石区栄通20丁目2番5号
TEL 836-1041番 FAX 836-0963番

地下鉄南郷18丁目 徒歩7分

企画から印刷・製本まで
トータル技術で社会に貢献する



SK 株式会社 さんけい

〒063-0850 札幌市西区八軒10条西12丁目2-48
☎ (011) 611-8866(代) FAX(011)611-0422

社会福祉総合センターから

福祉無料法律相談・年金相談のご案内

札幌市社会福祉総合センター（指定管理者 札幌市社会福祉協議会）では弁護士による「福祉無料法律相談」と社会保険労務士による「年金相談」を行っています。高齢者や障がいのある方の財産管理、福祉サービスや介護サービスにおける事故やトラブル、ちょっとした疑問や困りごとなどの法律相談や、各種の年金相談を行います。なお、法律相談についての利用は予約制となっていますので、下記の内容をご覧の上ご利用ください。

場 所 札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター 1階 相談室



【法律相談について】

相談実施日／毎月第1木曜日、第3木曜日（予約制）

相談時間／13：30～15：30

①13：30～14：00 ②14：00～14：30

③14：30～15：00 ④15：00～15：30

予約受付／札幌市社会福祉総合センター

（電話 614-2948）まで、電話または直接ご予約ください。

予約受付時間 8：45～17：15

相談内容／相続・遺言、高齢者の財産管理・後見。介護事故、医療事故、消費者被害など

相談対応／札幌市社会福祉協議会の顧問弁護士（札幌総合法律事務所所属）

【年金相談について】

相談実施日／毎週火曜日 13：00～16：00

相談内容／社会保険労務士による各種公的年金や雇用保険などの社会保険についての相談

相談対応／社会保険労務士（北海道社会保険労務士会所属）

◆詳細◆

札幌市社会福祉総合センター（8P参照）

情報センター資料室からのご案内

団体貸出について

今年度から
団体登録をスタート!!

情報センター資料室では、個人への図書、視聴覚資料の貸し出しのほか、福祉団体や学校など団体への貸し出しも行っています。各種研修や福祉教育など様々な場面のご利用をお待ちしています。

【団体貸出の利用対象】

●市内福祉施設 ●市内福祉事業者 ●市内小・中学校、高校、大学、福祉系学校 ●ボランティア登録団体

【対象資料】

- ・図書……………福祉に関する図書、資料、雑誌
- ・視聴覚資料……………福祉に関する図書ビデオ・DVD
- ※いずれも新着資料（受入1ヶ月に満たないもの）は対象外とします

【貸出冊数】

・図書……………20冊以内 ・視聴覚資料……………10本以内

【貸出期間】

・図書・視聴覚資料ともに4週間以内（延長はできません）

【登録について】

団体登録申込用紙に必要事項を記入いただき登録となります。登録時に貸出券を発行いたします。手続は情報センターにお越しいただくか、申込用紙を送付いたしますので下記までご連絡ください。（本ホームページからもダウンロードが可能です）FAXや郵送でも受付いたします。

【詳細】

札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階 情報センター資料室（8P参照）



札幌市ボランティア研修センター各種研修会のご案内

好評につき第3回が開催決定！

- ▼ 研修／地域見守りサポーター養成講座
- ▼ 内容／日常生活のちょっとした意識で、高齢者の安否を確認するなど何気なく隣近所に目を向けるきっかけを持つことを目的とします。
- ▼ 講師／札幌市社会福祉協議会職員
- ▼ 日時／平成23年1月28日（金）10：00～11：30
- ▼ 会場／札幌市ボランティア研修センター 第1研修室
- ▼ 定員／50名 受講料 無料
※修了者には、見守りサポーターの証しとなる特製ストラップをお渡しいたします。



▽研修の申込

先着順となります（ファックスの場合は講座名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号・ファックス番号を記入）。
※申込まいただいた個人情報は、本研修会に関する資料作成のみに使用いたします。

▽お申し込み・お問い合わせ

札幌市ボランティア研修センター
電話 011-223-6005 / FAX 011-261-8881

ご寄付ありがとうございました

（札幌市社会福祉協議会愛情銀行）

12月受理分

- ★ 真如苑 様 500,000円
今回の寄付が20年目となりました。永年にわたる寄付に対しまして深く感謝申し上げます。



真如苑 様

- ★ 999人の第九の会 様 150,000円
- ★ 札幌防犯健全協会 様 100,000円



999人の第九の会



札幌防犯健全協会 様

札幌市社会福祉協議会の連絡先

〒060-0042

札幌市中央区大通西19丁目1番1号 札幌市社会福祉総合センター内

代表	011-614-3345
総務課	011-614-3343
札幌市社会福祉総合センター	011-614-2948
地域福祉課地域福祉係	011-614-3344
生活福祉係	011-614-0169
FAX（上記共通）	011-614-1109
情報センター資料室	011-614-2001
FAX	011-615-2666
自立支援課地域ケア係	011-612-6110
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター（相談係）	011-632-7355
FAX（上記共通）	011-613-5486

〒060-0001

札幌市中央区北1条西9丁目 リンケージプラザ2F	
札幌市ボランティア研修センター	011-223-6005
札幌市ボランティアセンター	011-219-1737
FAX（上記共通）	011-261-8881

札幌市社会福祉総合センター・札幌市ボランティア研修センターでは会議室、研修室の貸出を行っています。ボランティア活動や市民活動の打ち合わせや研修の場としてご利用ください（受付時間：月曜日から金曜日8：45～17：15）。

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

- 【ご宿泊】
- 【ご婚礼】
- 【ご宴会】
- 【ご会合】



RESTAURANT
スピカ
— 和 —
四川飯店
CHINESE RESTAURANT
地下レストラン
味の会

Gp ホテル 札幌カーテンパレス

060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL. (011) 261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

賛助会員の募集

札幌市社会福祉協議会では、活動に賛同し協力していただける賛助会員を募集しています。みなさまからいただいた賛助会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源として、様々な事業に役立てています。本会の活動の趣旨をご理解いただき、地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします

【年会費】

- 個人（1口）1,000円
 - 団体（1口）10,000円
- 詳細 総務課（左記参照）

情報センター資料室より

今回のオススメ

「接客・接遇のためのユニバーサルサービス基本テキスト」

紀 薫子 || 著 / 井上 滋樹 || 協力
日本能率協会マネジメントセンター

障がいを持つ方・高齢の方へのサービスをはじめ、子供・妊婦・外国人への対応など、すべてのお客さまに満足されるサービス提供について、解説しています。



身近な地域福祉情報は、お近くの区社会福祉協議会の
広報誌・ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

札幌市社会福祉協議会広報誌「やさしい街」

通巻181号 2011年1月1日発行

発行／社会福祉法人札幌市社会福祉協議会